



広報はアプリ「マチイロ」でも読めます

広報 まつだ

松田町公式サイト <http://town.matsuda.kanagawa.jp/>

平成30年
(2018)

12

●人口 10,949人 ●4,545世帯
(平成30年11月1日現在)

編集・発行 松田町政策推進課
〒258-8585 松田町松田惣領 2037 番地
☎0465-83-1222 ☒0465-83-1229

第8回

寄ロウバイまつり

平成31年1月12日(土)～2月11日(月・祝)
寄ロウバイ園(寄地区・宇津茂)

美味しいもの大集合!

寄野菜たっぷりの豚汁や甘酒、さくら鱒など特産品の販売に加え、昨年も好評だったキッチンカーイベントも開催します。

キッチンカー: 1月26日(土)、27日(日)、
2月2日(土)、3日(日)

駐車場無料

(みやま運動広場: 寄3111
寄自然休養村管理センター前)
管理センターからロウバイ園ま
では、無料送迎車を毎日運行

入園料

大人(16歳以上) 300円
団体(20人以上) 200円
子どもや、身体障害者手帳
などをお持ちの方は無料

地元の方が植樹した2万本の花

冬の澄み切った青空を背景に咲き誇るさまは、松田町民ならば一度は必ず見ていただきたい圧巻の風景! 甘い香りに満ちた園内を歩けば、いつしか心も身体も癒されます。

【問い合わせ】観光経済課 観光推進係

☎(83)1228

松田ブランド ロゴマーク決定!



うえの こうせい
上野昂星さん解説
文字の一部として「イチ
オン」の指を組み込み、
動きや変化に加え、「イチ
オン!」感を外に向かう
放射線で表現しました。
ピンクは桜の色と暖か
みのある愛情を表現し
ています。

平成29年より検討していた「松田ブランド認定ロゴ
マーク」のデザインは、神奈川県在住のグラフィック
デザイナー・上野昂星さんによる上記のデザインに最
終決定しました!

「松田ブランド認定事業」は、町自慢の逸品を「松
田ブランド」として認定し、販売促進を通じて、町の
魅力を広く発信するために行うもので、第1号認定
品には、「さくら鱒の燻製(寄自然休養村養魚組合)」
が選定されています。

このマークは、今後全ての「松田ブランド認定品」
のパッケージに使用予定です。

【問い合わせ】観光経済課 観光推進係 ☎(83)1228

松田町 町制施行110周年記念

オール松田産の日本酒「松田美人」



収穫・稲刈り体験イベントに参加された皆さん

寄地区(弥勒寺)での酒米づくり
日本酒の原材料となる酒米の栽培に
は、担い手不足により現在、耕作され
ていない寄地区の弥勒寺地内にある遊
休田を活用し、地元農家の皆さんのご
協力をいただきながら田植えから収穫

寄地区(弥勒寺)での酒米づくり

来年4月
以降
販売開始
予定!

明治42(1909)年に「松田村」から「松田町」となった本町は、来年4月
1日に町制施行110周年を迎えます。町ではこれを記念して、さまざまな
記念事業を予定しています。その事業の1つとして、原材料から醸造まで全
ての工程を松田町内で行う「オール松田産」にこだわった日本酒づくりを今年
の6月から始め、この度その日本酒の名前が決定しました。

まで行いました。

耕作放棄地対策として実施するほ
か、その過程において「田んぼの生き
物観察」や「稲刈り」などの体験イベ
ントを町内外の方を対象に実施し、地
域の活性化を目的に行ってきまし
た。

11月4日(日)に開催した「収穫・
稲刈り体験イベント」には、約70人の
方が参加され、収穫した酒米は中澤酒
造(株)のご協力のもとに醸造されます。
この日本酒の名称について、10月に
募集したところ、179件の応募があ
りました。厳正なる審査の結果、茨城
県つくば市の上林暁史さんの「松田美
人」に決定しました。来年4月以降に
は販売開始予定ですので、皆さん、楽
しみにお待ちください!!

【問い合わせ】観光経済課 観光推進
係 ☎(83)1228